たわらノーロード バランス（堅実型）

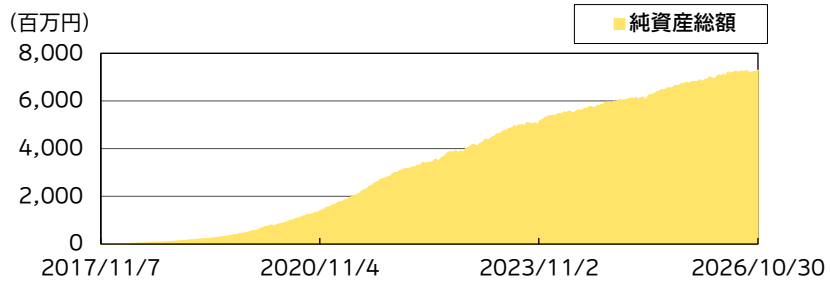
追加型投信／内外／資産複合

運用実績

運用実績の推移

（設定日：2017年11月8日）





※基準価額は、信託報酬控除後の価額です。設定前営業日を10,000円として指数化しています。なお、信託報酬率は「ファンドの費用」をご覧ください。
※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額とは異なります。

分配金の実績（税引前）（直近3年分）

期	決算日	分配金（円）
第7期	2024/10/15	0
第8期	2025/10/14	0
第9期	2026/10/13	0
設定来累計分配金		0

※分配金は、1万口当たりの金額です。
※分配金は過去の実績であり、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

基準価額・純資産総額

	当月末	前月末
基準価額（円）	11,010	10,895
純資産総額（百万円）	7,297	7,186

※基準価額は、1万口当たり。

	基準価額（円）	基準日
設定来高値	11,408	2021/11/08
設定来安値	9,708	2018/12/25

※同一の基準価額が複数ある場合、直近の日付を表示しています。

騰落率（税引前分配金再投資）（%）

1ヵ月	1.1
3ヵ月	-0.4
6ヵ月	-0.0
1年	-0.6
3年	9.4
5年	-2.8
10年	-
設定来	10.1

※騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとして算出していますので、実際の投資家利回りとは異なります。
※各期間は、基準日から過去に遡っています。また、設定来の騰落率については、設定当初の投資元本を基に計算しています。

当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、投資信託説明書（交付目論見書）ではありません。
「投資信託に関する留意点」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。
アセットマネジメントOne

ポートフォリオ構成（%）

国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	35.5
為替フルヘッジ外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	33.0
外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	3.0
エマージング債券パッシブ・マザーファンド	8.0
国内株式パッシブ・ファンド（最適化法）・マザーファンド	4.0
外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド	11.8
エマージング株式パッシブ・マザーファンド	1.0
J－REITインデックスファンド・マザーファンド	2.0
外国リート・パッシブ・ファンド・マザーファンド	1.0
現金等	0.6

※組入比率は、純資産総額に対する割合です。
※現金等の中には未払金等が含まれるため、比率が一時的にマイナスとなる場合があります。

基準価額変動の要因分析（前月末比）（円）

国内株式	-15
国内債券	68
先進国株式（除く日本、ヘッジあり）	6
先進国株式（除く日本）	0
先進国債券（除く日本、ヘッジあり）	45
先進国債券（除く日本）	5
新興国株式	-6
新興国債券	18
国内リート	-7
先進国リート（除く日本）	3
小計	116
信託報酬	-1
その他要因	1
分配金	0
合計	115

※要因分析は、組入資産の値動き等が基準価額に与えた影響等をご理解いただくために簡便的に計算した概算値であり、その完全性、正確性を保証するものではありません。
国内債券：国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド
先進国債券（除く日本、ヘッジあり）：為替フルヘッジ外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド
先進国債券（除く日本）：外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド
新興国債券：エマージング債券パッシブ・マザーファンド
国内株式：国内株式パッシブ・ファンド（最適化法）・マザーファンド
先進国株式（除く日本、ヘッジあり）：外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド
先進国株式（除く日本）：外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド
新興国株式：エマージング株式パッシブ・マザーファンド
国内リート：J-REITインデックスファンド・マザーファンド
先進国リート（除く日本）：外国リート・パッシブ・ファンド・マザーファンド

組入上位10通貨（%）

	通貨	組入比率
1	日本円	41.2
2	USドル	33.7
3	ユーロ	10.6
4	オフショア・人民元	4.8
5	イギリス・ポンド	2.5
6	カナダ・ドル	1.2
7	韓国ウォン	0.9
8	オーストラリア・ドル	0.7
9	メキシコ・ペソ	0.3
10	スイス・フラン	0.3

※組入比率は、純資産総額に対する実質的な割合です。

当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、投資信託説明書（交付目論見書）ではありません。
「投資信託に関する留意点」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。
アセットマネジメントOne

たわらノーロード バランス（標準型）

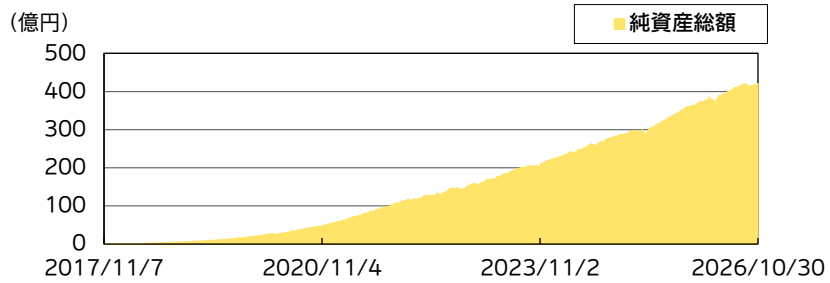
追加型投信／内外／資産複合

運用実績

運用実績の推移

（設定日：2017年11月8日）





※基準価額は、信託報酬控除後の価額です。設定前営業日を10,000円として指数化しています。なお、信託報酬率は「ファンドの費用」をご覧ください。
※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額とは異なります。

分配金の実績（税引前）（直近3年分）

期	決算日	分配金（円）
第7期	2024/10/15	0
第8期	2025/10/14	0
第9期	2026/10/13	0
設定来累計分配金		0

※分配金は、1万口当たりの金額です。
※分配金は過去の実績であり、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

基準価額・純資産総額

	当月末	前月末
基準価額（円）	15,098	15,037
純資産総額（百万円）	42,050	41,437

※基準価額は、1万口当たり。

	基準価額（円）	基準日
設定来高値	15,464	2026/08/14
設定来安値	9,201	2020/03/19

※同一の基準価額が複数ある場合、直近の日付を表示しています。

騰落率（税引前分配金再投資）（%）

1ヵ月	0.4
3ヵ月	-1.3
6ヵ月	0.5
1年	2.7
3年	26.6
5年	16.7
10年	-
設定来	51.0

※騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとして算出していますので、実際の投資家利回りとは異なります。
※各期間は、基準日から過去に遡っています。また、設定来の騰落率については、設定当初の投資元本を基に計算しています。

当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、
投資信託説明書（交付目論見書）ではありません。
「投資信託に関する留意点」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。
アセットマネジメントOne

ポートフォリオ構成（%）

国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	16.5
為替フルヘッジ外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	23.0
外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	4.0
エマージング債券パッシブ・マザーファンド	6.0
国内株式パッシブ・ファンド（最適化法）・マザーファンド	7.0
外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド	26.9
エマージング株式パッシブ・マザーファンド	1.0
J－REITインデックスファンド・マザーファンド	10.0
外国リート・パッシブ・ファンド・マザーファンド	5.1
現金等	0.5

※組入比率は、純資産総額に対する割合です。
※現金等の中には未払金等が含まれるため、比率が一時的にマイナスとなる場合があります。

基準価額変動の要因分析（前月末比）（円）

国内株式	-37
国内債券	43
先進国株式（除く日本、ヘッジあり）	16
先進国株式（除く日本）	8
先進国債券（除く日本、ヘッジあり）	43
先進国債券（除く日本）	8
新興国株式	-9
新興国債券	18
国内リート	-46
先進国リート（除く日本）	18
小計	62
信託報酬	-2
その他要因	0
分配金	0
合計	61

※要因分析は、組入資産の値動き等が基準価額に与えた影響等をご理解いただくために簡便的に計算した概算値であり、その完全性、正確性を保証するものではありません。
国内債券：国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド
先進国債券（除く日本、ヘッジあり）：為替フルヘッジ外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド
先進国債券（除く日本）：外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド
新興国債券：エマージング債券パッシブ・マザーファンド
国内株式：国内株式パッシブ・ファンド（最適化法）・マザーファンド
先進国株式（除く日本、ヘッジあり）：外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド
先進国株式（除く日本）：外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド
新興国株式：エマージング株式パッシブ・マザーファンド
国内リート：J-REITインデックスファンド・マザーファンド
先進国リート（除く日本）：外国リート・パッシブ・ファンド・マザーファンド

組入上位10通貨（%）

	通貨	組入比率
1	USドル	42.6
2	日本円	32.9
3	ユーロ	9.6
4	オフショア・人民元	3.6
5	イギリス・ポンド	2.7
6	カナダ・ドル	1.6
7	オーストラリア・ドル	1.1
8	韓国ウォン	0.7
9	スイス・フラン	0.7
10	シンガポール・ドル	0.3

※組入比率は、純資産総額に対する実質的な割合です。

当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、
投資信託説明書（交付目論見書）ではありません。
「投資信託に関する留意点」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。
アセットマネジメントOne

たわらノーロード バランス（積極型）

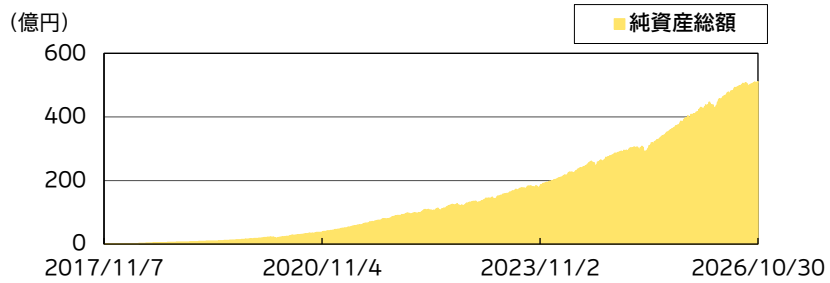
追加型投信／内外／資産複合

運用実績

運用実績の推移

（設定日：2017年11月8日）





※基準価額は、信託報酬控除後の価額です。設定前営業日を10,000円として指数化しています。なお、信託報酬率は「ファンドの費用」をご覧ください。
※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額とは異なります。

分配金の実績（税引前）（直近3年分）

期	決算日	分配金（円）
第7期	2024/10/15	0
第8期	2025/10/14	0
第9期	2026/10/13	0
設定来累計分配金		0

※分配金は、1万口当たりの金額です。
※分配金は過去の実績であり、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

基準価額・純資産総額

	当月末	前月末
基準価額（円）	20,598	20,630
純資産総額（百万円）	51,129	50,325

※基準価額は、1万口当たり。

	基準価額（円）	基準日
設定来高値	21,353	2026/08/14
設定来安値	8,482	2020/03/19

※同一の基準価額が複数ある場合、直近の日付を表示しています。

騰落率（税引前分配金再投資）（%）

1ヵ月	-0.2
3ヵ月	-1.9
6ヵ月	1.7
1年	7.6
3年	49.3
5年	44.9
10年	-
設定来	106.0

※騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとして算出していますので、実際の投資家利回りとは異なります。
※各期間は、基準日から過去に遡っています。また、設定来の騰落率については、設定当初の投資元本を基に計算しています。

当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、投資信託説明書（交付目論見書）ではありません。
「投資信託に関する留意点」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。
アセットマネジメントOne

ポートフォリオ構成（%）

国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	2.5
為替フルヘッジ外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	13.1
外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	1.0
エマージング債券パッシブ・マザーファンド	3.0
国内株式パッシブ・ファンド（最適化法）・マザーファンド	12.9
外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド	39.3
エマージング株式パッシブ・マザーファンド	2.0
J－REITインデックスファンド・マザーファンド	13.0
外国リート・パッシブ・ファンド・マザーファンド	12.3
現金等	0.8

※組入比率は、純資産総額に対する割合です。
※現金等の中には未払金等が含まれるため、比率が一時的にマイナスとなる場合があります。

基準価額変動の要因分析（前月末比）（円）

国内株式	-95
国内債券	9
先進国株式（除く日本、ヘッジあり）	25
先進国株式（除く日本）	29
先進国債券（除く日本、ヘッジあり）	33
先進国債券（除く日本）	3
新興国株式	-25
新興国債券	13
国内リート	-82
先進国リート（除く日本）	59
小計	-31
信託報酬	-2
その他要因	1
分配金	0
合計	-32

※要因分析は、組入資産の値動き等が基準価額に与えた影響等をご理解いただくために簡便的に計算した概算値であり、その完全性、正確性を保証するものではありません。
国内債券：国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド
先進国債券（除く日本、ヘッジあり）：為替フルヘッジ外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド
先進国債券（除く日本）：外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド
新興国債券：エマージング債券パッシブ・マザーファンド
国内株式：国内株式パッシブ・ファンド（最適化法）・マザーファンド
先進国株式（除く日本、ヘッジあり）：外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド
先進国株式（除く日本）：外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド
新興国株式：エマージング株式パッシブ・マザーファンド
国内リート：J-REITインデックスファンド・マザーファンド
先進国リート（除く日本）：外国リート・パッシブ・ファンド・マザーファンド

組入上位10通貨（%）

	通貨	組入比率
1	USドル	49.3
2	日本円	27.7
3	ユーロ	7.5
4	イギリス・ポンド	2.7
5	オフショア・人民元	1.9
6	カナダ・ドル	1.9
7	オーストラリア・ドル	1.6
8	スイス・フラン	1.0
9	韓国ウォン	0.7
10	香港ドル	0.6

※組入比率は、純資産総額に対する実質的な割合です。

当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、投資信託説明書（交付目論見書）ではありません。
「投資信託に関する留意点」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。
アセットマネジメントOne

各マザーファンドおよび各ベンチマークの騰落率（%）

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	10年	設定来
国内株式パッシブ・ファンド(最適化法)・マザーファンド	-3.5	-0.0	7.5	21.7	88.8	124.0	260.1	170.2
東証株価指数(TOPIX)(配当込み)	-3.5	-0.0	7.5	21.7	88.8	123.9	260.0	170.2
国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	1.8	0.5	-0.6	-5.2	-9.2	-15.7	-15.2	-14.4
NOMURA-BPI総合	1.8	0.5	-0.7	-5.2	-9.2	-15.7	-15.2	-14.3
外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド	0.9	0.6	6.0	16.5	97.8	134.4	442.5	303.4
MSCIｺｸｻｲ・ｲﾝﾃﾞｯｸｽ(円換算ﾍﾞｰｽ、配当込み、為替ﾍｯｼﾞなし)	0.9	0.7	6.0	16.7	99.4	137.5	458.0	313.7
外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	1.4	-3.1	-3.0	1.7	21.9	27.4	60.0	42.8
FTSE世界国債ｲﾝﾃﾞｯｸｽ(除く日本、円ﾍﾞｰｽ、為替ﾍｯｼﾞなし)	1.3	-3.1	-3.2	1.7	21.9	27.5	60.6	43.2
為替フルヘッジ外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	1.3	-0.9	-1.3	-2.9	-0.4	-21.6	-17.1	-16.4
FTSE世界国債ｲﾝﾃﾞｯｸｽ(除く日本、円ﾍﾞｰｽ、為替ﾍｯｼﾞあり)	1.3	-0.9	-1.2	-2.9	0.0	-20.9	-15.7	-15.0
エマージング株式パッシブ・マザーファンド	-6.1	0.2	-2.0	17.6	94.1	91.7	215.7	126.4
MSCIｴﾏｰｼﾞﾝｸﾞ・ﾏｰｹｯﾄ・ｲﾝﾃﾞｯｸｽ(円換算ﾍﾞｰｽ、配当込み、為替ﾍｯｼﾞなし)	-6.2	0.5	-2.0	18.1	97.2	99.6	248.8	149.4
エマージング債券パッシブ・マザーファンド	2.0	-2.5	-2.5	1.9	30.0	24.5	60.7	43.7
JPﾓﾙｶﾞﾝ・ｴﾏｰｼﾞﾝｸﾞ・ﾏｰｹｯﾄ・ﾎﾞﾝﾄﾞ・ｲﾝﾃﾞｯｸｽ・ﾌﾟﾗｽ(円換算ﾍﾞｰｽ・為替ﾍｯｼﾞなし)	1.7	-2.8	-2.2	4.8	45.5	40.6	74.6	56.3
J-REITインデックスファンド・マザーファンド	-3.1	-9.7	-10.1	-11.7	4.9	-1.5	39.8	47.8
東証REIT指数(配当込み)	-3.1	-9.7	-10.1	-11.8	4.9	-1.6	40.3	48.4
外国リート・パッシブ・ファンド・マザーファンド	2.4	-8.2	-1.3	12.9	60.1	50.6	148.3	107.5
S&P 先進国 REITｲﾝﾃﾞｯｸｽ(除く日本、円換算ﾍﾞｰｽ、配当込み、為替ﾍｯｼﾞなし)	2.4	-8.1	-1.1	13.4	63.0	55.0	165.7	120.6

※各期間は、基準日から過去に遡っています。
※設定来は、各ファンドの設定来における各マザーファンドおよび各指数の騰落率です。
※指数についての詳細は後掲の「指数の著作権などについて」をご参照ください。

※当資料中の各数値については、表示桁未満の数値がある場合、原則、四捨五入して表示しています。
※当資料中の各数値等は過去の実績であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、
投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。
「投資信託に関する留意点」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。
Asset Management One アセットマネジメントOne

ファンドの特色

信託財産の成長を図ることを目的として、運用を行います。

❶ 主としてマザーファンド*1*2への投資を通じて、実質的に国内外の株式、公社債および不動産投資信託証券に投資します。

＊1 各マザーファンドは各資産クラスの代表的な指数(インデックス)に連動した投資成果をめざして運用を行います。
＊2 各ファンドが投資するマザーファンドは下記のとおりです。(以下を総称して「マザーファンド」あるいは個別に「各マザーファンド」といいます。)

マザーファンド	マザーファンドが連動対象とする指数	資産クラス
国内株式パッシブ・ファンド(最適化法)・マザーファンド	東証株価指数(TOPIX)(配当込み)	国内株式
国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	NOMURA-BPI 総合	国内債券
外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド*3	MSCI コクサイ・インデックス(円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし)	先進国株式* 先進国株式*(ヘッジあり)
外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	FTSE 世界国債インデックス(除く日本、円ベース、為替ヘッジなし)	先進国債券*
為替フルヘッジ外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	FTSE 世界国債インデックス(除く日本、円ベース、為替ヘッジあり)	先進国債券*(ヘッジあり)
エマージング株式パッシブ・マザーファンド	MSCI エマージング・マーケット・インデックス (円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし)	新興国株式
エマージング債券パッシブ・マザーファンド	JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (円換算ベース・為替ヘッジなし)	新興国債券
J-REIT インデックスファンド・マザーファンド	東証 REIT 指数(配当込み)	国内リート
外国リート・パッシブ・ファンド・マザーファンド	S&P 先進国 REIT インデックス (除く日本、円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし)	先進国リート*

＊3 先進国株式については、各ファンドにおいてその一部または全部の為替ヘッジを行います。
＊先進国株式、先進国債券、先進国リートについては日本を除きます(以下同じ。)。

❷ 資産配分が異なる3つのファンドから選択できます。

たわらノーロード バランス (堅実型):債券の組み入れ比率を高め、堅実な運用を行います。
たわらノーロード バランス (標準型):債券と株式・リートへバランスよく資産を配分します。
たわらノーロード バランス (積極型):株式・リートの組み入れ比率を高め、積極的な運用を行います。

各マザーファンドへの投資を通じた各資産クラスの資産配分比率は以下を基本とします。

資産クラス	たわらノーロード バランス(堅実型)	たわらノーロード バランス(標準型)	たわらノーロード バランス(積極型)
国内債券	36%	17%	3%
先進国債券(ヘッジあり)	33%	23%	13%
先進国債券	3%	4%	1%
新興国債券	8%	6%	3%
国内株式	4%	7%	13%
先進国株式(ヘッジあり)	12%	21%	24%
先進国株式	0%	6%	16%
新興国株式	1%	1%	2%
国内リート	2%	10%	13%
先進国リート	1%	5%	12%

当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、
投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。
「投資信託に関する留意点」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。
アセットマネジメントOne

ファンドの特色

❸ 実質組入外貨建資産の一部について、対円での為替ヘッジを行います。

- 実質組入外貨建資産のうち、先進国株式および先進国債券※については、その一部または全部につき為替ヘッジを行います。なお、先進国株式においては一部の通貨について委託会社がその通貨と相関が高いと判断する通貨を用いて、円に対する為替ヘッジを行う「代替ヘッジ」を行うことがあります。

※先進国債券についての為替ヘッジは、為替フルヘッジ外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンドへの投資を通じて行います。

❹ マザーファンドの組入比率は、原則として高位を維持します。

(分配方針)

年1回の決算時(毎年10月12日(休業日の場合は翌営業日))に、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額を対象として、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。

※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

※分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

資金動向、市況動向等によっては、上記の運用ができない場合があります。

当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、
投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。
「投資信託に関する留意点」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。
Asset Management One アセットマネジメントOne

主な投資リスク

各ファンドは、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、ファンドの基準価額は変動します。これらの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
また、投資信託は預貯金と異なります。
なお、基準価額の変動要因は、下記に限定されるものではありません。

● 資産配分リスク

投資に際して資産配分を行う場合には、一般に当該資産への資産配分の比率に応じて、投資全体の成果に影響をおよぼします。各ファンドは、公社債、株式およびリートに資産配分を行いますが、配分比率が高い資産の価値が下落した場合や、複数または全ての資産の価値が同時に下落した場合等には、基準価額が下落する要因となります。

● 株価変動リスク

株式の価格は、国内外の政治・経済・社会情勢の変化、発行企業の業績・経営状況の変化、市場の需給関係等の影響を受け変動します。株式市場や各ファンドが実質的に投資する企業の株価が下落した場合には、その影響を受け、基準価額が下落する要因となります。

● 金利変動リスク

金利の変動は、公社債等の価格に影響をおよぼします。金利変動は、公社債・株式・リート等の各資産への投資の相対的魅力度を変化させるため、金利変動により各資産の市場の間で資金移動が起こる場合があり、基準価額を下落させる要因となる可能性があります。

● 不動産投資信託証券(リート)の価格変動リスク

リートの価格は、リートが投資対象とする不動産等の価値、当該不動産等による賃貸収入の増減、不動産市況の変動、景気や株式市況等の動向、関係法令・規制等の変更等の影響を受けます。また、老朽化・災害等の発生による保有不動産の滅失・損壊等が発生する可能性があります。各ファンドが実質的に投資するリートの市場価格が下落した場合には、基準価額が下落する要因となります。

● 為替変動リスク

為替相場は、各国の政治情勢、経済状況等の様々な要因により変動し、外貨建資産の円換算価格に影響をおよぼします。各ファンドは一部の実質組入外貨建資産について、対円での為替ヘッジを行います。
為替ヘッジを行わない資産については、為替変動の影響を受けます。このため為替相場が当該実質組入資産の通貨に対して円高になった場合には基準価額が下がる要因となります。
為替ヘッジを行う資産については、為替リスクの低減をめざしますが、為替リスクを完全に排除できるものではなく為替相場の影響を受ける場合があります。また、為替ヘッジには円金利がヘッジ対象通貨の金利よりも低い場合、その金利差相当分程度のコストがかかることにご留意ください。

● 信用リスク

有価証券等の価格は、その発行体に債務不履行等が発生または予想される場合には、その影響を受け変動します。各ファンドが実質的に投資する株式・債券の発行者が経営不安・倒産に陥った場合、各ファンドが実質的に投資するリートが収益性の悪化や資金繰り悪化等により清算される場合、またこうした状況に陥ると予想される場合等には、投資した資産の価格が下落したりその価値がなくなることがあり、基準価額が下落する要因となります。

● 流動性リスク

有価証券等を売却または取得する際に市場規模や取引量、取引規制等により、その取引価格が影響を受ける場合があります。一般に市場規模が小さい場合や取引量が少ない場合には、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないことや、値動きが大きくなることがあり、基準価額に影響をおよぼす要因となります。

当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、
投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。
「投資信託に関する留意点」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。
Asset Management One アセットマネジメントOne

主な投資リスク

● カントリーリスク

投資対象国・地域の政治経済情勢、通貨規制、資本規制、税制、また取引規制等の要因によって資産価格や通貨価値が大きく変動する場合があります。海外に投資する場合には、これらの影響を受け、基準価額が下落する要因となります。各ファンドが実質的に投資を行う株式・債券や通貨の発行者が属する新興国の経済状況は、先進国経済と比較して一般的に脆弱である可能性があります。そのため、当該国のインフレ、国際収支、外貨準備高等の悪化等が株式・債券市場や為替市場におよぼす影響は、先進国以上に大きいものになることが予想されます。さらに、政府当局による海外からの投資規制や課徴的な税制、海外への送金規制等の種々な規制の導入や政策の変更等の要因も株式・債券市場や為替市場に著しい影響をおよぼす可能性があります。

当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、
投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。
「投資信託に関する留意点」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。
アセットマネジメントOne

お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位(当初元本1口＝1円)
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額(基準価額は1万口当たりで表示しています。)
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	販売会社が定める単位
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。
申込締切時間	原則として営業日の午後3時30分までに販売会社が受付けたものを当日分のお申込みとします。 なお、販売会社によっては異なる場合がありますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入・換金申込不可日	以下のいずれかに該当する日には、購入・換金のお申込みの受付を行いません。 ・ニューヨーク証券取引所の休業日 ・ロンドン証券取引所の休業日 ・フランクフルト証券取引所の休業日 ・香港証券取引所の休業日 ・韓国取引所の休業日 ・ニューヨークの銀行の休業日 ・ロンドンの銀行の休業日 ・フランクフルトの銀行の休業日 ・香港の銀行の休業日 ・韓国の銀行の休業日
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金請求に制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止することおよびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取り消す場合があります。

信託期間	無期限(2017年11月8日設定)
繰上償還	次のいずれかに該当する場合には、受託会社と合意の上、信託契約を解約し、当該信託を終了(繰上償還)することがあります。 ・信託契約を解約することが受益者のために有利であると認める場合 ・各ファンドにおいて受益権口数が10億口を下回ることとなった場合 ・マザーファンドのベンチマークである対象インデックスが改廃された場合 ・やむを得ない事情が発生した場合
決算日	毎年10月12日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	年1回の毎決算日に、収益分配方針に基づいて収益分配を行います。 ※お申込コースには、「分配金受取コース」と「分配金再投資コース」があります。ただし、販売会社によっては、どちらか一方のみの取扱いとなる場合があります。詳細は販売会社までお問い合わせください。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。 原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時の値上がり益および償還時の償還差益に対して課税されます。 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度(NISA)の適用対象となります。 各ファンドは、NISAの「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」および「つみたて投資枠(特定累積投資勘定)」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※税法が改正された場合等には、上記内容が変更となることがあります。
その他	確定拠出年金制度による購入のお申込みの場合は、取扱いが一部異なる場合があります。

当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、
投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。
「投資信託に関する留意点」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。
Asset Management One アセットマネジメントOne

ファンドの費用

以下の手数料等の合計額、その上限額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することができません。
※税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

● 投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

● 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬)	以下により計算される**①と②の合計額**とします。ただし、①により計算される額(税抜)と②により計算される額(税抜)の合計額は、各計算期間においてファンドの純資産総額に対して年率0.75%(税抜)を乗じて得た額を超えないものとします。 ①各ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.143%(税抜0.13%)以内の率*を乗じて得た額 ＊2026年7月14日現在は、**年率0.143%(税抜0.13%)**になります。 ②投資対象とするマザーファンドにおいて有価証券の貸付の指図を行った場合は、マザーファンドの品貸料のうちファンドに属するとみなした額に55%(税抜50%)未満の率*を乗じて得た額 ＊2026年7月14日現在は、**品貸料の49.5%(税抜45%)以内**になります。委託会社と受託会社が受け取る品貸料の配分は1:1の割合となります。 品貸料はファンドの収益として計上され、その収益の一部を委託会社と受託会社が運用管理費用(信託報酬)として受け取ります。
その他の費用・手数料	その他の費用・手数料として、お客様の保有期間中、以下の費用等を信託財産からご負担いただきます。 ・組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料 ・信託事務の処理に要する諸費用 ・外国での資産の保管等に要する費用 ・監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 等 ※これらの費用等は、定期的に見直されるものや売買条件等により異なるものがあるため、事前に料率・上限額等を示すことができません。

※上場不動産投資信託(リート)は市場の需給により価格形成されるため、上場不動産投資信託(リート)の費用は表示しておりません。

当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、
投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。
「投資信託に関する留意点」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。
Asset Management One アセットマネジメントOne

投資信託に関する留意点

投資信託は、

●預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。

●購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。

●投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

当資料のお取扱いについてのご注意

●当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成した販売用資料です。

●お申込みに際しては、販売会社からお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

●投資信託は、株式や債券等の値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益は全て投資者のみなさまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

●当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

●当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

◆収益分配金に関する留意事項◆

●収益分配は、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。))を超えて行われる場合があります。したがって、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

●受益者の個別元本の状況によっては、分配金の全額または一部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。個別元本とは、追加型投資信託を保有する受益者毎の取得元本のことで、受益者毎に異なります。

●分配金は純資産総額から支払われます。このため、分配金支払い後の純資産総額は減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。計算期間中の運用収益以上に分配金の支払いを行う場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。

委託会社およびファンドの関係法人

<委託会社>アセットマネジメントOne株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号
加入協会:一般社団法人資産運用業協会
<受託会社>みずほ信託銀行株式会社
<販売会社>販売会社一覧をご覧ください。

委託会社の照会先

アセットマネジメントOne株式会社
コールセンター 0120-104-694
(受付時間:営業日の午前9時～午後5時)
ホームページ URL https://www.am-one.co.jp/

当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。
「投資信託に関する留意点」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。
Asset Management One アセットマネジメントOne

販売会社一覧（お申込み、投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください）

○印は協会への加入を意味します。□印は取扱いファンドを示しています。

2026年11月11日現在

商号	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人資産運用業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	備考	堅実型	標準型	積極型
株式会社みずほ銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第6号	○		○	○		□	□	□
株式会社三菱UFJ銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号	○		○	○		□	□	□
株式会社常陽銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第45号	○		○			□	□	□
株式会社千葉銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第39号	○		○			□	□	□
株式会社十六銀行	登録金融機関 東海財務局長(登金)第7号	○		○			□	□	□
株式会社南日本銀行	登録金融機関 九州財務局長(登金)第8号	○					□	□	□
第一生命保険株式会社	登録金融機関 関東財務局長(登金)第657号	○	○				□	□	□
三菱UFJ eスマート証券株式会社 ※4	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第61号	○	○	○	○		□	□	□
株式会社SBI証券 ※4	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○	○	○	○		□	□	□
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第67号	○	○				□	□	□
大和コネクト証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第3186号	○					□	□	□
株式会社しん証券さかもと	金融商品取引業者 北陸財務局長(金商)第5号	○					□	□	□
CHEER証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第3299号	○	○				□	□	□
みずほ証券株式会社 ※4	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第94号	○	○	○	○		□	□	□
立花証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第110号	○							□
楽天証券株式会社 ※4	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○		□	□	□
東武証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第120号	○					□		
東洋証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号	○			○		□	□	□
moomoo証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第3335号	○	○				□	□	□

当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、
投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。
「投資信託に関する留意点」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。
アセットマネジメントOne

商号	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人資産運用業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	備考	堅実型	標準型	積極型
SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○		□	□	□
マネックス証券株式会社 ※4	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○		□	□	□
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第164号	○		○			□	□	□

●その他にもお取扱いを行っている販売会社がある場合があります。
また、上記の販売会社は今後変更となる場合があるため、販売会社または委託会社の照会先までお問い合わせください。
●販売会社によってお申込みの条件、制限等が異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
●つみたて投資枠(特定累積投資勘定)の対象となる場合があります。詳しくは各販売会社にお問い合わせください。
<備考欄について>
※1 新規募集の取扱いおよび販売業務を行っておりません。
※2 備考欄に記載されている日付からのお取扱いとなりますのでご注意ください。
※3 備考欄に記載されている日付からお取扱いを行いませんのでご注意ください。
※4 一般社団法人日本STO協会にも加入しています。

(原則、金融機関コード順)

当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、
投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。
「投資信託に関する留意点」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。
アセットマネジメントOne

販売会社一覧（お申込み、投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください）

以下は取次販売会社または金融商品仲介による販売会社です。
○印は協会への加入を意味します。□印は取扱いファンドを示しています。

2026年11月11日現在

商号	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人資産運用業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	備考	堅実型	標準型	積極型
北海道信用金庫	登録金融機関 北海道財務局長(登金)第19号						□	□	□
空知信用金庫	登録金融機関 北海道財務局長(登金)第21号						□	□	□
米沢信用金庫	登録金融機関 東北財務局長(登金)第56号						□	□	□
二本松信用金庫	登録金融機関 東北財務局長(登金)第46号						□	□	□
福島信用金庫	登録金融機関 東北財務局長(登金)第50号						□	□	□
桐生信用金庫	登録金融機関 関東財務局長(登金)第234号						□	□	□
しののめ信用金庫	登録金融機関 関東財務局長(登金)第232号						□	□	□
水戸信用金庫	登録金融機関 関東財務局長(登金)第227号						□	□	□
川口信用金庫	登録金融機関 関東財務局長(登金)第201号						□	□	□
横浜信用金庫	登録金融機関 関東財務局長(登金)第198号	○					□	□	□
さわやか信用金庫	登録金融機関 関東財務局長(登金)第173号	○					□	□	□
長岡信用金庫	登録金融機関 関東財務局長(登金)第248号							□	
長野信用金庫	登録金融機関 関東財務局長(登金)第256号	○					□	□	□
松本信用金庫	登録金融機関 関東財務局長(登金)第257号						□	□	□
福井信用金庫	登録金融機関 北陸財務局長(登金)第32号						□	□	□
浜松磐田信用金庫	登録金融機関 東海財務局長(登金)第61号						□	□	□
岐阜信用金庫	登録金融機関 東海財務局長(登金)第35号	○					□	□	□
八幡信用金庫	登録金融機関 東海財務局長(登金)第60号						□	□	□
知多信用金庫	登録金融機関 東海財務局長(登金)第48号						□		
西尾信用金庫	登録金融機関 東海財務局長(登金)第58号	○					□	□	□
長浜信用金庫	登録金融機関 近畿財務局長(登金)第69号						□	□	□

当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、
投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。
「投資信託に関する留意点」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。
Asset Management One アセットマネジメントOne

商号	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人資産運用業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	備考	堅実型	標準型	積極型
奈良中央信用金庫	登録金融機関 近畿財務局長(登金)第72号						□	□	□
姫路信用金庫	登録金融機関 近畿財務局長(登金)第80号	○					□	□	□
但馬信用金庫	登録金融機関 近畿財務局長(登金)第67号						□	□	□
但陽信用金庫	登録金融機関 近畿財務局長(登金)第68号							□	
観音寺信用金庫	登録金融機関 四国財務局長(登金)第17号						□	□	□
佐賀信用金庫	登録金融機関 福岡財務支局長(登金)第25号						□	□	□
株式会社SBI新生銀行(委託金融商品取引業者　株式会社SBI証券)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第10号	○		○			□	□	□
株式会社イオン銀行(委託金融商品取引業者　マネックス証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第633号	○					□	□	□
株式会社SBI新生銀行(委託金融商品取引業者　マネックス証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第10号	○		○			□	□	□

●その他にもお取扱いを行っている販売会社がある場合があります。
また、上記の販売会社は今後変更となる場合があるため、販売会社または委託会社の照会先までお問い合わせください。
●販売会社によってお申込みの条件、制限等が異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
●つみたて投資枠(特定累積投資勘定)の対象となる場合があります。詳しくは各販売会社にお問い合わせください。
<備考欄について>
※1 新規募集の取扱いおよび販売業務を行っておりません。
※2 備考欄に記載されている日付からのお取扱いとなりますのでご注意ください。
※3 備考欄に記載されている日付からお取扱いを行いませんのでご注意ください。
※4 一般社団法人日本STO協会にも加入しています。

(原則、金融機関コード順)

当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、
投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。
「投資信託に関する留意点」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。
アセットマネジメントOne

指数の著作権などについて

東証株価指数(TOPIX)の指数値および東証株価指数(TOPIX)にかかる標章または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証株価指数(TOPIX)に関するすべての権利・ノウハウおよび東証株価指数(TOPIX)にかかる標章または商標に関するすべての権利はJPXが有しています。

NOMURA-BPI総合の知的財産権その他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

MSCI コクサイ・インデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

MSCI エマージング・マーケット・インデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

東証REIT指数の指数値および東証REIT指数にかかる標章または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証REIT指数に関するすべての権利・ノウハウおよび東証REIT指数にかかる標章または商標に関するすべての権利はJPXが有しています。

S&P 先進国 REITインデックスはS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社(「SPDJI」)の商品であり、これの使用ライセンスがアセットマネジメントOne株式会社(以下「アセットマネジメントOne」)に付与されています。S&P®、S&P 500®、US 500、The 500、iBoxx®、iTraxx®およびCDX®は、S&P Global, Inc.またはその関連会社(「S&P」)の商標です。Dow Jones®は、Dow Jones Trademark Holdings LLC(「Dow Jones」)の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスはSPDJIに付与されており、アセットマネジメントOneにより一定の目的でサブライセンスされています。本商品は、SPDJI、Dow Jones、S&P、それらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなくこれらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&P 先進国 REITインデックスのいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。

当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、
投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。
「投資信託に関する留意点」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。
Asset Management One アセットマネジメントOne